

## 三木市産カミキリの訂正と追加記録

三 木 進

きべりはむし、第6巻第1.2号に報告した「三木市産のカミキリムシ」のデータに誤りがあったので、訂正するとともに、新たに同市内で未記録種を採集したので、追加報告する。

誤 「69. *Oberea hebescens* BATES ヒメリングカミキリ」

正 「69. *Oberea inclusa* PASCOE

subsp. *infrangrescens* BREUNING

ホソキリングカミキリ」

### 追加記録

*Rhopaloscelis unifasciatus* BLESSIG ヒトオビアラゲカミキリ

三木市志染町三津田より持ち帰った枯枝より脱出した。

1♂2♀, 15. 4. 1979. M

これで同市内のカミキリは75種となった。

### 「キョウトアオハナムグリの分布について」補遺 (兵庫県甲虫相資料・73)

高 橋 寿 郎

筆者は1978年に「キョウトアオハナムグリの分布について」なる報告を発表した(兵庫生物 V11・4:194-197)、兵庫県下での産地は残念ながらその後新に発見出来ていないが兵庫県以外での分布に就いて御教示を頂いたり、報文にも誤りがあつたりするのでそれ等をまとめて此処に発表しておく。

御教示頂いた黒沢良彦、石田 裕、石田正明、黒田裕一、高倉康男の皆々様に厚く御礼申しあげ  
る。

分布： 前に報告したもの以外に次の様な産地がわかった。東から順に記録しておく。

岐阜県河合村(鳥飼、1974)(高倉氏御教示)。

兵庫県： 兵庫県からは仲田元亮氏の報文(1978)で若干新しい産地を加えることが出来た。  
川西市大和〔19-V1-1969〕、横地〔26-V11-1970〕、西畦野 3-V111-

1971)、黒川〔11-V1-1972〕、笹部〔22-V-1971, 11-V1-1972, 27-V11-1972, 26-V-1973, 28-V11-1973, 17-V11-1977, 20-V111-1977〕。石田正明氏からは隠宮前〜多井畑〜下畑(神戸市須磨区)の間でV11~V111, 1933~1936に可成りの数を採集したと御教示頂いた。氏は筆者の神戸二中の先輩で多井畑付近の1933年頃は非常に良い環境で本種も多くいたであろうことは当然である。現在は全く様相が変つてしまつているのは残念である。

明石公園の産出状況も余り変つていない。調査も僅かであつたが前報文以後採集出来たものを追加しておく。1♂, 1♀, 12-V1-1977, 3♂, 5♀, 26-V1-1977, 26♂, 19♀, 3-V11-1977, 31♂, 9♀, 10-V11-1977, 15♂, 4♀, 9-V1-1978, 24♂, 3♀, 15-V1-1978, 27♂, 22♀, 29-V1-1978, 13♂, 2♀, 12-V11-1978。1975年から1978年間の4年間に採集出来た♂♀の数は♂, 279, ♀, 186であつた、尤も之は意識して調べたわけではないので余り参考にならないかも知れない。一般的にうけた印象では♂の方が多きように思われた。

明石公園内の状況は余り変つていない様に思われるが1977~1978年にかけて一部有料公園化としての新しい整地をやつている所があるので若干変つてくるかもしれない(反対運動も行われている)。

またクワガタムシ採集の小・中学生の中にはキョウトアオハナムグリを見付けると踏みつぶして殺してしまうような者が割合いた。樹をゆすぶると落下してくる、暫くするとブーンと飛び立つのが蜂の様に思われるらしい、聞いてみると“こわい”と云つている、そして逃がしてやるのではなく見つけ次第踏み殺そうとする。キョウトアオハナムグリが貴重な虫であると知らないのは幸であるが無暗と踏み殺したりするのは最近の教育の荒廃が感じられ慄然とした。

岡山県：黒田祐一氏から丁寧な岡山市内での本種の産出状況の記録の御教示を得た。即ち昭和16年10月発行岡山一中科学班による博物会報、第6号、山根知之、岡山付近の珍昆虫、I、pp. 7-15の中に“今年初めて金川中学の榎田氏により発見されたものである。5月下旬より8月初旬にかけて発生する。中でも6月に一番多い、全部で20数頭採集した場所は地蔵のみである。此の種は京都近傍にのみ産すると思われていたのであるがかく中国地方にも発見され新たに産地が加えられたことになる”と記録されていると。黒田氏自身も昭和16年(1941)6月7日採集の本種を御所有とか。この御連絡からすれば数年前既に本種は分布していたことになる。1978年に岡山県環境部自然保護課が発刊した“岡山県の昆虫”(倉敷昆虫同好会が中心になつてまとめられた)の中に収められた岡山県の昆虫一覧の中にキョウトアオハナムグリは中部地区の産の記録は

あるが詳しい産地は掲げられていない。

山口県防府市向島(三好, 1965)(高倉氏御教示)。

愛媛県越智郡伯方島(村上和馬, 1959, 矢野俊郎, 1961)。

福岡県黒木町〔高倉, 1978〕。

熊本県: 前回の記録は不十分だったのでもう一度記録しておく。

阿蘇郡久木野村, 1ex, 28-V11-1955, 田村憲夫採集, 人吉市村山, 1ex, 27-V-1958, 松浪秀太郎採集, 久木野村柿野, 1ex, 10-V111-1961, 大塚勲採集(大塚 勲, 1962)。

宮崎県西臼杵郡高千穂峽, 1♀, 19-V11-1977, 高橋嘉代子採集, 愚妻が遊覧に行った時採集持ち帰ってくれたもの。

鹿児島県串木野(鹿児島昆・同, 1964)(高倉氏御教示), 佐多岬(明石, 長尾, 1962)(高倉氏御教示), 大島郡三島村(黒島), 1♂, V11-1978, 藤田 宏採集(藤田 宏, 1978)。

以上の様に産地は加つたがやはり余り多く産する地は明石以外に見当らない。

尚前の報文で Lenz 氏の名前を間違つて書いておりました訂正しておきます(Lenz , Tusiscon)。

#### 参考文献(追加)

村上和馬: 越智郡伯方島の昆虫

松山昆虫同好会時報, №8: 11-15, 1959.

矢野俊郎: 四国産既知甲虫類目録Ⅲ, 多食亜目Ⅱ.

松山昆虫同好会時報, №1.6: 1-20, 1961.

岡山県環境部自然保護課“岡山県の昆虫”(単行本) 1978.

藤田 宏: 鹿児島県三島村

月刊 むし, №92: 16-25, 1978.

仲田元亮: 能勢の昆虫 I (自刊, 単行本), 1978.

高倉康男: 福岡県のコカネムシ上科

生物福岡, №18: 21-34, 1978.